

法律課程7科目パック

【視聴期間】 2023年3月末までオンデマンド科目をご視聴いただけるお得なパックです
【申込締切】 6/2(木) 午前10時まで

オンデマンド6科目 + Zoom 1科目 (著作権法)

講師陣: 全7名

時間数: 30日分 ※1日につき3時間ずつ受講した場合

パック特別受講料

法律課程パックは
特にお得ニヤ!



会員 210,000円 / 一般 260,000円 (税込)

(3時間あたり 会員7,000円 / 一般8,670円 税込)

1. 特許法 (技術保護法)

～特許法、実用新案法、意匠法 総論・各論、判例～

講師

高林 龍 氏

早稲田大学 法学部・大学院法学研究科
教授



オンデマンド
90分×16コマ=約24時間



レポート課題あり ? Zoom質問会あり

科目別受講料: 会員70,000円 / 一般86,000円

◆本科目では、特許法を中心として、総論から各論まで判例を取り入れながら、知財実務担当者、および法務関係者のために体系的に講義します。

特許法について重点的に研修していきますので、実用新案法、意匠法については最終回に概要を説明します。

基本書として「標準特許法(第7版)有斐閣」を使用します。各自ご用意をお願いいたします。(2022/3/31までに年間パックをお申込みいただいた方には贈呈します)

(収録動画は2021年度と同一のコンテンツです)

2. 商標法・不正競争防止法

～総論・各論、判例～

講師

今村 哲也 氏

明治大学 情報コミュニケーション学部
教授



オンデマンド
90分×12コマ=約18時間



レポート課題あり ? Zoom質問会あり

科目別受講料: 会員53,000円 / 一般65,000円

◆本科目では、商標法・不正競争防止法の分野に適用されるルールの基本的事項と特有の理論的概念を学びます。また、どのようなルールが適用されるのか判断が難しい「限界事例」において、判例、実務、学説に基づき、総合的・体系的な見地から、妥当性のある結論を導き出せるようになることをめざします。

(収録動画は2021年度と同一のコンテンツです)

3. 知的財産権と民法 (法学概論含む)

講師

深井 俊至 氏

ユアサハラ法律特許事務所 弁護士



オンデマンド
90分×6コマ=約9時間



レポート課題あり ? Zoom質問会あり

科目別受講料: 会員28,000円 / 一般34,000円

◆本科目では、知財実務担当者および法務関係者にとって必須となる民法について、実務家により、知的財産法と関係する部分(2020年4月施行改正民法を含む。)を中心として、基本的事項を説明します。

契約や紛争の予防・対応において、特別法である知的財産法の基盤として知財案件にも適用される民法の規定やその考え方を理解することが必要となります。

(収録動画は2021年度と同一のコンテンツです)

4. 知的財産権と民事訴訟法

～民事執行法、民事保全法、ADR含む～

講師

工藤 敏隆 氏

慶應義塾大学 大学院法務研究科
准教授



オンデマンド
90分×12コマ=約18時間



レポート課題あり ? Zoom質問会あり

科目別受講料: 会員53,000円 / 一般65,000円

◆本科目では、紛争解決手続の基本となる民事訴訟法および執行・保全法について、民事事件一般に共通する基本原理を踏まえた上で、知財紛争に関連が深い制度や論点を中心に講義を行います。

裁判外紛争解決手続(ADR)も扱います。

(収録動画は2021年度と同一のコンテンツです)

5. 知的財産権と独占禁止法

～知的財産権と独占禁止法の関係について～

講師

泉 克幸 氏



関西大学 総合情報学部 教授



オンデマンド

90分×4コマ=約6時間



レポート課題あり Zoom質問会あり

科目別受講料: 会員19,000円 / 一般23,000円

◆独占禁止法は市場における企業間の競争を規律する基本的なルールです。それゆえ、共同研究開発やライセンス取引など、知的財産を活かした経営戦略を計画・実践する際には、独禁法の知識と理解は必須のものであります。

本科目ではこのような独占禁止法を、公正取引委員会の知財ガイドラインや知的財産が関連した具体的事例も交えて概説します。

(収録動画は2021年度と同一のコンテンツです)

6. 知的財産基本法と日本の知財戦略

実務に役立つ最新情報満載、
 企業の知財戦略をどう展開していくべきか

講師

扇谷 高男 氏



(一社)発明推進協会 研究所所長



オンデマンド

90分×2コマ=約3時間

科目別受講料: 会員7,000円 / 一般10,000円

◆本科目では、知的財産に関する施策を推進するために定めた「知的財産基本法」について、現在展開されている施策、および関連する日本の現状と課題を解説するとともに、企業が、日本の施策をうまく活かして、自社の知財戦略をどう展開させていくべきかを共に考えていきたいと思っております。

(収録動画は2021年度と同一のコンテンツです)

7. 著作権法 ～総論・各論、判例～

日時: 2022年6月3日(金)、10日(金)、17日(金)、
 24日(金) いずれも13:30~16:30

講師

張 睿暎 氏



独協大学 法学部 法律学科 教授



Zoom講義

3時間×4日間=約12時間



レポート課題あり



双方向: 設問を提示し、受講者とやりとりしながら進めます

科目別受講料: 会員38,000円 / 一般46,000円

◆本科目では、著作権法について、著作物・著作者・著作人の権利・権利の制限・権利侵害と救済という法体系に沿って、基本概念から関連判例に至るまで丁寧に説明します。

裁判例を多数紹介し、著作権法のルールが実際どのように適用されているかを考察することで、多角的に著作権法を理解することをめざします。



オンデマンド配信

・特設サイトにアクセスし、ご都合のいいタイミングで受講できます。

・受講期間中は何度でも視聴可能です。

・Zoom質問会に参加し、講義で理解しきれなかった部分を直接講師に質問することができます。



Zoom質問会 開催日程

1. 特許法(技術保護法) : 6/7 (火) 15:00~15:45
2. 商標法・不正競争防止法 : 6/29 (水) 13:15~14:00
3. 知的財産権と民法 : 6/14 (火) 14:00~14:45
4. 知的財産権と民事訴訟法 : 6/28 (火) 15:00~15:45
5. 知的財産権と独占禁止法 : 7/19 (火) 14:00~14:45



Zoom講義

・Zoom講義をご受講される際には、ビデオ・マイクONにできる環境にてご参加ください。

・講義後1週間のアーカイブ配信を行うため、当日参加できない方は、後日受講いただくことができます。当日参加された方も一度では理解しきれなかった部分を聞き直すことができます。



オンデマンド科目1~5およびZoom講義7について、レポート課題をご用意いたします。(任意提出) 理解度を確認し、知識の定着を図るための一助としてご活用ください。

お申込みはコチラから

チザイスト



◆お問い合わせ先◆

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-1-1 一般社団法人 発明推進協会

知的財産情報サービスグループ 研修チーム TEL:03-3502-5439 FAX:03-3506-8788